

高岡市・射水市(富山県):万葉線

市民団体の活躍と地域の連携による路面電車の維持と再生

人口	181,229 人 (高岡市) 94,209 人 (射水市)	モード	鉄軌道
面積	209.37 km ² (高岡市) 109.18 km ² (射水市)	法令	—
人口密度	865.592 人/km ² (高岡市) 862.88 人/km ² (射水市)	運営主体	万葉線



■ 取組の背景

地域と交通の状況

【公共交通の利用者減少】【事業者からの廃止の申し出】

- 高岡市と旧新湊市(現射水市)を結ぶ路面電車・万葉線は、加越能鉄道によって半世紀余りにわたり運行が続けられてきた。
- しかしながら、近年のモータリゼーションの進展や少子化、市民の公共交通機関離れによって利用者数が年々減少し、加越能鉄道はバス代替する意向を示した。

活用メニュー(制度・協議会等)

【自治体独自協議会】【近代化補助】

- 平成 10 年度に設置された「万葉線検討会」によって第 3 セクターとしての存続が提案され、富山県および高岡・旧新湊市の了承を得て平成 14 年度に第 3 セクター万葉線が設立、運行が開始された。
- 平成 15 年度から平成 19 年度まで、鉄道軌道近代化設備整備費補助金(平成 18 年度からは LRT システム整備費補助金)を活用して低床型路面電車車両(LRV)3 編成が導入された。

■ 実現したサービス

サービス内容

【運賃の工夫】【LRV 導入】

- 第 3 セクター万葉線としての存続後、次のようなサービスが実現している。
 - ① 新型車両導入: 低床型 LRV「イトラム」3 編成の導入。
 - ② ホームの嵩上げ: 射水市新湊庁舎前、江尻下りホーム
 - ③ ホーム上屋整備: 末広町、江尻下りホーム
 - ④ 待合室の改良: 六渡寺下りホーム
 - ⑤ 運賃改定: 従来の 160 円から 450 円まで 12 段階の運賃を、150 円・200 円・250 円・300 円・350 円の 5 段階のわかりやすい運賃に変更。
 - ⑥ フリー乗車券発売:
 - ・1 日フリー乗車券(800 円): 万葉線と如意の渡しが 1 日自由に利用できる。
 - ・海王丸クーポン(1,000 円): 海王丸乗船券と万葉線 1 日フリー券をセット。
 - ⑦ 定期券の工夫: 無記名式で誰でも利用できるため、職場や家族で共有することも可能である。土曜・日曜・休日・8 月 14 日～16 日・12 月 30 日～1 月 3 日は同伴旅客 4 名まで運賃を半額割引。
 - ⑧ 環境回数券: 昼間帯(10:00～16:00)、土曜・日曜・休日とノーカード(毎週水曜日)に利用できる 13 枚つづりで 10 枚分の値段の回数券。
 - ⑨ イベント列車: 「貸切ビア列車」等のイベント列車の運行。
 - ⑩ グッズ販売: 「光る! 光る! 万葉線ストラップ」「イトラムかまぼこ」「イトラム焼きしろえびかき餅」「万葉線オリジナルネクタイ」「ショッピングバッグ」「ネクタイピン」等のさまざまなグッズの販売。

■ 効果と負担

効果

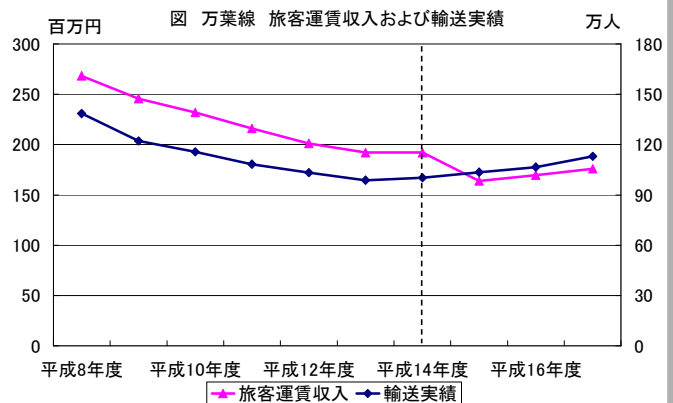
【利用者数の増加】

- 減少の一途をたどっていた輸送実績と運賃収入が、第3セクター移行後、下げ止まりから増加に転じている

負担

【市町村負担】【県負担】【国負担】

- 平成19年度の補助額は以下のとおり。
 国：23,556千円
 県：23,556千円
 高岡市：12,378千円
 射水市：12,378千円



■ プロセスと調整

第3セクターとしての存続

【プロセス:体制構築】

- 存続検討において、万葉線検討会は平成10年度に中間報告の形で「存続する場合、第3セクターによる経営」を提案した。
- 平成11年度、富山県・高岡市・旧新湊市では、「万葉線経営改善計画調査」を実施。運輸政策研究機構に万葉線の将来需要予測・収支見通し等について調査を委託。
- 続いて平成12年4月、第3セクター化に必要な初期投資額及び公的支援措置等について、「万葉線経営改善計画追加調査」を実施。調査は同機構に委託。
- 一連の検討の中で、「都市の再活性化、少子高齢社会への対応など、当該路線は地元にとって必要不可欠な社会資本である」との基本姿勢が共有され、第3セクターとしての存続の筋道が定まった。

行政と市民の連携

【連携:住民】

- 富山県及び高岡・射水の沿線2市が、住民や市民団体と連携して万葉線の活性化に努めている。具体的には、以下のような協議会や市民団体が存在している。
 - ① 万葉線対策協議会：高岡市、射水市、万葉線の他、商工会議所、沿線連合自治会、婦人会等で組織
 - ② 万葉線を愛する会：市民をはじめ、幅広い愛好者・支援者で組織
 - ③ 路面電車と都市の未来を考える会・高岡(RACDA高岡)：まちづくりの観点から万葉線の存続を働きかけてきた市民団体
- このうち RACDA 高岡は、存続活動において平成11年から「ラクダキャラバン」等の住民向けの勉強会を行うなど熱心な取り組みを行った。さらに、存続の受け皿となる第3セクター設立のための募金活動や、万葉線の利用促進のためのイベントの企画等も実施した。

■ 創意工夫・知見・教訓

住民参加と合意形成

【知見:住民参加・主体性発揮】

- 路線の存続にあたって、利用者はもちろん、行政・議会・財界・支援団体など地域社会・各界から幅広い合意を得ることができた。
- とくに市民からの寄付金が1億円を超えるなど市民レベルで支援する土壌ができていたことが再生への大きな力となり、第3セクターとして再生した後も輸送実績が着実に増加していることにつながっている。

■ 連絡先、参考 URL 等

連絡先：高岡市地域安全課 地域交通担当 電話 0766-20-1139
 射水市生活安全課 電話 0766-52-7966
 万葉線総務課 電話 0766-25-4139

参考 URL：万葉線 <http://www1.coralnet.or.jp/maniyosen/>

資料編

1 沿線ふねめぐり

高岡駅前 (万葉線24分) → 中伏木 (徒歩2分) → 中伏木渡船場 (如意的渡2分) → 伏木渡船場 (如意的渡2分) → 中伏木渡船場 (徒歩2分) → 中伏木 (万葉線16分) → 海王丸 (徒歩5分) → 新湊観光船 (内川遊覧 50分) → 徒歩5分 → 海王丸 (万葉線2分) → 越ノ湯 (県営フェリー4分) → 堀岡 (県営フェリー4分) → 越ノ湯 (万葉線42分) → 高岡駅前



2 万葉のふるさと伏木コース

高岡駅前 (万葉線24分) → 中伏木 (徒歩2分) → 中伏木渡船場 (如意的渡2分) → 伏木渡船場 (徒歩7分) → 伏木気象資料館 (徒歩2分) → 勝興寺 (徒歩15分) → 万葉歴史館 (徒歩15分) → 北前船資料館 (徒歩10分) → 伏木渡船場 (如意的渡2分) → 中伏木 (万葉線24分) → 高岡駅前



3 しんみたと内川橋めぐり

高岡駅前 (万葉線35分) → 中新湊 (徒歩5分) → 放生津橋 (足利兼光屋敷) (徒歩1分) → 東橋 (屋根のある橋) (徒歩5分) → 山王橋 (4基の手の彫刻の橋) (徒歩5分) → かぐら橋 (スタンドグラスの橋) (徒歩5分) → 新町 → 万葉線33分 → 高岡駅前

4 海王丸パークと新湊観光船内川遊覧

高岡駅前 (万葉線40分) → 海王丸 (徒歩5分) → 海王丸パーク (帆船海王丸) → 新湊観光船 (内川遊覧 50分) (徒歩5分) → 海王パーク → 徒歩10分 → 海王丸 (万葉線40分) → 高岡駅前

5 たかおかの町並みめぐり

高岡駅前 (コミュニティバスこみち17分) → 金屋町 (千本格子の家並み) (徒歩15分) → 山岡筋 (土蔵並みの町並み) → 香野家 (徒歩3分) → 片原町 (万葉線16分) → 新吉久 (徒歩5分) → 放生津街道 (さまのこの残る町並み) (徒歩5分) → 吉久 (万葉線3分) → 中伏木 (徒歩2分) → 中伏木渡船場 (如意的渡2分) → 伏木渡船場 (如意的渡2分) → 中伏木 (万葉線24分) → 高岡駅前

万葉線沿線マップ

万葉の香り、潮の香り、万葉歴史散歩

■ 高岡駅からの所要時間 ※積雪期除く

①高岡駅前		⑬能町口	18分
②末広町	2分	⑭新吉久	20分
③片原町 (山町筋入口)	4分	⑮吉久	22分
④坂下町 (高岡大仏口)	5分	⑯中伏木	24分
⑤本丸会館前 (古城公園西口)	6分	⑰六渡寺	26分
⑥広小路	8分	⑱庄川口	30分
⑦志賀野中学校前 (高岡市役所前)	9分	⑲射水市新湊庁舎前	32分
⑧市民病院前	10分	⑳新町口	33分
⑨江尻	12分	㉑中新湊	35分
⑩旭ヶ丘	13分	㉒東新湊	38分
⑪荻布 (日本ゼオン前)	14分	㉓海王丸	40分
⑫能町	15分	㉔越ノ湯	42分
⑬米島 (アルビス米島店前)	16分		

高岡駅前発車時刻 2008年9月15日改正

時刻	越ノ湯行き	海王丸行き
6	15	45
7	0	15 31 47
8	8	24 40 56
9	15	30 45
10	0	15 30 45
11	0	15 30 45
12	0	15 30 45
13	0	15 30 45
14	0	15 30 45
15	0	15 30 45
16	0	15 30 45
17	0	17 34 51
18	10	28 45
19	0	15 30 45
20	15	45
21	15	45
22	中津島止 20	

■ 運転間隔

高岡駅前 - 越ノ湯間	15分間隔。ただし、早朝 (6時台)、夜間 (20時以降) は30分間隔。また、朝夕の時間帯は若干運転間隔が異なります。
高岡駅前発	初電 6:15 (越ノ湯行き) 終電 21:45 (越ノ湯行き) 22:20 (中新湊行き)
越ノ湯発	初電 6:30 (高岡駅前行き) 終電 21:30 (高岡駅前行き) 22:35 (米島口行き)
中新湊発	初電 6:05 (高岡駅前行き) 終電 21:36 (高岡駅前行き) 22:40 (米島口行き)

※詳細は、万葉線株式会社 電話 (0766) 25-4139 までお問合せください。

図. 万葉線路線図

■ 資料編



時刻表は 富山ライトレール H18.4.29 接続バス H18.10.31 県営フェリー H20.3.15 万葉線 H20.3.15 現在のものです。



富山ライトレール	接続バス (土・日・祝日のみ)		県営フェリー	万葉線			
富山駅北 (発)	岩瀬浜 (着)	岩瀬浜 (発)	新港東口 (着)	堀岡 (発)	越ノ潟 (着)	越ノ潟 (発)	高岡駅 (着)
10:00	10:24	10:30	10:56	11:05	11:10	11:15	11:57
12:00	12:24	12:30	12:56	13:05	13:10	13:15	13:57
14:00	14:24	14:30	14:56	15:05	15:10	15:15	15:57



万葉線	県営フェリー		接続バス (土・日・祝日のみ)		富山ライトレール		
高岡駅 (発)	越ノ潟 (着)	越ノ潟 (発)	堀岡 (着)	新港東口 (発)	岩瀬浜 (着)	岩瀬浜 (発)	富山駅北 (着)
10:00	10:42	10:50	10:55	11:00	11:26	11:31	11:55
※12:00	12:42	12:50	12:55	13:00	13:26	13:31	13:55
14:00	14:42	14:50	14:55	15:00	15:26	15:31	15:55

※はイトラムです。

問合せ先 万葉線対策協議会 (射水市生活安全課) ☎0766-52-7966

図. 万葉線・富山ライトレール回遊ルート